

# 10

## 希望者を見つける方法

聖書研究に誘ったら応えてくれる人をどのようにして見つければいいのでしょうか。聖書研究の視点で考えると、人々は普通3つに分類されます。

- ①聖書研究を希望する人
- ②聖書研究を希望しないが誘えば来る人
- ③まだ聖書を学ぶ準備ができていない人

ポイントは最初の2つの分類の人に的を絞ることです。ちょうど熟れた果物を取るようなものです。

## 聖書研究を一緒にする人を見つけるために

### ①リストアップする

身の回りにいる聖書研究への招きに応えてくれるような人を、まずリストアップしましょう。

### ②毎日祈る

一緒に聖書研究することのできる相手と出会わせてくださるよう神に祈り求めましょう。

### ③種をまく

簡単な会話の中に、霊的なことを話さきっかけにつながるような、小さな種をいつもまいておくように意識しましょう。

### ④本、トラクト、雑誌、DVDなどを紹介する

子育て、健康、預言、聖書などに興味がありそうな知り合いがいたら、すぐ貸したり、プレゼントできるように準備しておきます。もしかしたら聖書研究に誘うきっかけにもなるかもしれません。

### ⑤気持ちに寄り添う

子どもが生まれたとき、誕生日、昇進、手術を受けるとき、大切な人を亡くしたとき、カードをおくったり、プレゼントしたり、食事を届けたりしましょう。相手のそばにいてあげるということです。適切と思われるときには、相手のために、あるいは相手と一緒に祈るのもいいかもしれません。

### ⑥聖書通信講座案内(申込葉書、トラクト)を配布する

近隣にポスティングしたり、以前教会を訪問した人たちや、個人的な接触の中で霊的なことに興味を持った人たちに渡すことができます。アクションしてきた人は、聖書を学びたい人たちなので、聖書研究に誘いやすいでしょう。

## 試してみませんか？

世界総会聖書通信講座のコーディネーターをして  
おられるカート・ジョンソン先生の小冊子より

毎週、安息日学校の分級クラスで、教師は通信講座案内カードを最低1枚持って帰るように、メンバーにすすめましょう。このカードを、これから始まる1週間、何らかの形で使うよう、すすめるのです。例えば、直接手渡す、手紙に同封する、バスや電車や飛行機の席に置いてもいいかもしれません。または、自分の職場や店（オーナーの場合、被雇用者の場合は職場の許可が必要）に積んでおいて自由に持っていけるようにしておくのもいいかもしれません。いろいろな方法で、このカードが必要としている誰かの手元に届くように、チャレンジしてみませんか。

### あかし

何年か前に、フレッドという人が私の娘の住むアパートのゴミ集積所でこのカードを見つけて、そこに書かれていた地元の教会にそのカードを送り返しました。フレッドは今、教会に出席しイエスに従っています。どこに置かれることになったとしても、人目につく限り、神がそれを用いてくださいます。ゴミ箱の中にあるカードでさえ、神は用いてくださるのですから。

## 講座案内カードはこれ！



### 通信講座申込葉書

料金受取人(メディアセンター)払いの葉書。

切手を貼らずに投函できます。

### 無料トラクト

### 「チカラコトバトラクト」

裏面には通信講座の案内が記載されています。



### 有料トラクト

「ときのしるし」  
裏面には通信講座の案内が記載されています。